

令和 3 年度授業評価結果

作成者：山崎

1. 授業評価の実施状況

- ・評価項目：アンケートを添付資料の表 1 に示す。
- ・実施科目数：117 科目
- ・回収率：概ね 90%以上。ただし、正確な回収率は、システムに不備があるため算出不可。

2. 学生による授業評価結果

結果を添付資料の表 2、表 3 に示す。

3. 考察

令和 3 年度の学生の姿勢に対する自己評価の得点は、全学年を通じて 3.8 点から 4.2 点に分布した。5 つの質問項目のうち、問 1 予習の有無、問 2 復習の有無、問 4 質問・発言の有無は、他の質問項目に比べて得点が低値であったが、令和 2 年度と比較して高値を示していた。この理由として、教員がアクティブラーニングの研修会を受講し、アクティブラーニングの授業手法を取り入れたことが挙げられる。今後もアクティブラーニングの授業手法を実践し、得られた課題に対して改善を繰り返すこと、教員間で手法を共有することで教員の資質向上を図っていく必要がある。

令和 3 年度の授業に対する学生の評価は、問 14 学生便覧のシラバスに関する質問項目が、4.1 点と令和 2 年度の 3.9 点に比べてやや高い値を示した。やや高い値を示した理由は、令和 2 年度と比べて令和 3 年度ではシラバスに記載されている科目の概要、到達目標、授業の内容、評価基準、使用する参考書に関する事前情報と、学生が実際に受け取る情報との乖離が改善されたからであると考え。しかしながら、他の質問項目に比べて低値を示しているため、今後も修正を継続することで更なる改善を図る必要があると考える。

4. 添付資料

表 1：授業評価アンケート

分類	問い番号	質問項目
学生の姿勢	問1	あなたは予習をして授業に臨みましたか。
	問2	あなたは復習をして授業に臨みましたか。
	問3	あなたは授業のマナーを守って受講しましたか。
	問4	あなたは意欲的に質問や発言をしようとしたか。
	問5	あなたは自身の授業態度を総合的にみて良かったですか。
授業に対する評価	問6	教員の説明はわかりやすかった。
	問7	授業内容は理解できるレベルであった。
	問8	教員の話し方は聞き取りやすかった。
	問9	教員はビデオ、スライド、プリントや板書などは適切であった。
	問10	教員は準備を十分にし熱意をもって授業を進めた。
	問11	授業内容は学習するに見合った量であった。
	問12	教員は学生の反応や意見を受け入れた。
	問13	授業の要点や議論が明確であった。
	問14	学生便覧のシラバス(授業内容)は参考になった。
	問15	授業内容を理解できた。
	問16	教員は1回ごとの授業に目的をはっきり示した。
	問17	この科目の基礎的な知識技術が身に付いた。
	問18	興味関心を覚える授業であった。
	問19	教員は授業の最初に科目全体の到達度を説明した
	問20	この授業は総合的にみて良かった。